

Catch Ball

2019
November

11

Vol.877

CONTENTS 【特集】～令和の時代に考える～新米と新嘗祭

- 学校給食へ食材提供ほか・・・3
- 100円朝ごはんほか・・・4
- 女性部三役研修レポート・・・5
- ピバラのお料理レシピ・・・6
- 理事会だより・・・7



10/20 南部ブロック青年部のミニバレー大会が開催され、惜しくも予選リーグ敗退となりました。



令和の時代に考える

新米と新嘗祭

毎年11月23日は国民の祝日「勤労感謝の日」です。

神社などでは五穀の収穫を祝う新嘗祭(にいなめさい)が行われます。

令和元年の今年も、新しい天皇陛下が

一代一度限りの宮中行事、大嘗祭(だいじょうさい)に臨みます。

あらためて新米と新嘗祭について考えてみましょう。

実りの秋に感謝。新米の季節です

「新米」と聞いただけで、今でも日本人の血が騒ぎます。何しろ、明治の初めには日本人の80%以上は農民だったのです。みんなで力を合わせ、豊作を祈りながら、汗を流してきました。

昨日こそ早苗とりしかいつのまに

稲葉そよぎて秋風ぞ吹く

『古今和歌集』の詠み人知らずの作品。「田植えをしたのは、つい昨日のことのように思えるのに、い

食文化史研究家 永山久夫



つの間にか、稲の葉をそよそよと吹き鳴らす秋風の季節になってしまった」という意味。

季節の移りゆく早さに驚くと同時に、稲に対し、立派に育ってくれてありがとう、という愛情がにじみ出ています。

1年間の苦労が、実りの秋にずっしりと重たい稲穂になって、報いられたことに対する心からの感謝が表現されているのです。とり入れた新米を天地の神に供えて天子みずから口にされてお祝いするのが新嘗祭です。

みそおにぎりはソウルフード

日本中の村々でも、豊作祝いが行われていました。そして、東北地方の農村では、次のような祝い唄が歌われていたのです。

米がとれたらよオ
米のおまんま食えるよオ
富士の山ほどよオ
生みそ添えてね

雪のように白い大盛りのご飯に生みそを添えて、好きなだけ食べるのは、秋一番の幸せであり、ごちそうでした。新米ご飯は、そのくらい魅力があったのです。



美味だからといって、満腹するまで食べたら、消化不良を起こしかねません。そこで役に立ったのが生みそ。

生みそにはアミノ酸化されたタンパク質が豊富な上に、酵

母やこうじ菌、さらには生きた酵素がたっぷりですから、消化をスムーズにするのにも役に立ちました。炭水化物中心のご飯に不足しがちなタンパク質を供給する上でも、大豆を原料とするみそは重要なパートナーだったのです。

昔は、学校から帰ってくると、母親が生みそを付けた大きなおにぎりをよく作ってくれました。生みそおにぎりは消化が良いから、べろりと平らげてもすぐに空腹になったものです。

算数や国語、理科などで小さな頭をさんざん使い、校庭を走り回ったり、学校からの長い道を歩いて帰る途中でエネルギーを使い、体は疲れ切っている中で、母親の生みそおにぎりはありがたかったものです。

みそおにぎりは、私たち日本人のソウルフード（魂の食）といっても過言ではありません。米がとれたらよオ米のおまんま食えるよオ。





新米と玉葱を手笑顔の岸組会長（左）と天野教育長（中央）と同委員会・森川治教育部長（右）

地元の食材を味わう

J Aは10月2日、美幌市教育委員会を訪問し、地域貢献の一環として美幌市内の小中学校とへき地保育所の給食用に美幌産の新米おぼろづき230kgと玉葱100kgを贈った。

岸定代表理事組合長が「地元の農産物を食べ、地元愛を育んでほしい。子どものうちから美幌の味を感じ、大人になって美幌を誇りに思ってもらえたら」と新米のおぼろづきを手渡すと、受け取った天野政俊教育長は「当たり前前に口になっている農産物も、都会に行ったらそうではない。自分が生活する地域に美味しい農産物がたくさんあることはとても価値があって素晴らしいことだと子供たちに伝えたい」と感謝の言葉を述べた。

この日贈った新米は4日と23日に主食として、玉葱は4日に秋野菜のポトフ、9日にハヤシライス、23日にチキンカレーとして3日間に分けて調理・提供される。

J Aでは2015年から地域に根ざした食育活動に取り組み、年間を通じて旬の食材を寄贈。子供たちが地場産農産物を口にする機会を作っている。



新米販売の様子

新米をお届け くるるの杜でPR

J Aは9月21日と22日の2日間、北広島市にあるホクレンくるるの杜の農畜産物直売所で新米雪蔵工房おぼろづきを販売し、大好評だった。

きれいな秋空が広がる中、足を運んでくれた客は「もう新米売ってるの？」と驚いた様子。また新米を口にした客は「甘くてもちもちしてる」と評判は上々だった。

このPR販売を担当した企画相談課の藤田友里佳主任は「毎日食べるものだから美幌の美味しいお米を選んで欲しい」と意気込んだ。



JAは9月26日、子どもの食生活改善を目指す、第5回目の「100円朝ごはん」を市内の児童館で開き、美唄中学校の生徒とその保護者など44名が参加した。食材は組合員とJAが無償で提供し、調理は女性部シルーバー部会員らが担当。メニューは新米おぼろづきのほか豚汁など12品がテーブルを彩った。

また今回も札幌市中央卸売市場（株）上野商店からりんご、美唄市の植松商店から大根など4品が提供された。

新米でおいしい 朝ごはん！



牛乳もしっかり飲んでね

コトだより



8月に開催した第25回JAびばい祭で協賛したピートエインコーポレーションの『小型航空機による飛行体験』が茶志内町の美唄スカイパークで行われ、3組9名が搭乗した。(9/14)



北美唄町の倉本史朗氏がJAびばい管内のトップを切って大豆の収穫作業をスタートした。(9/25)



中央小学校5年生が春に田植えをした中村町の太田秀樹氏のほ場で稲刈りを体験。ほ場には雨水がたまり、足場の悪い状態だったが、子供たちは楽しそうな声を上げながら熱心な姿を見せた。(9/20)



東小学校5年生が春に田植えをした上美唄町の齋藤実氏のほ場で稲刈りを体験。自分の植えた稲がわかるよう名札を立てており、子供たちはそれぞれ一生懸命に稲を刈っていた。(9/9)





女性部三役 研修レポート

JAびばい女性部三役は、6月24日より3日間、和歌山県を訪れ、「JA紀州」「JA紀の里」への視察研修を実施しました。

【研修参加者】部長・谷村清美、副部長・山口靖子、西田由美子、事務局・藤田友里佳

【JA紀州 梅の郷支店】



JA紀州 梅の選果場の様子

梅の産地として有名な「JA紀州」は和歌山県中部に位置する県下の農業地帯です。全国で約9万トンの出荷される梅のうち、約6万トンは和歌山県産であり、そのうち65%はJA紀州のみなべ・田辺地区で栽培されています。今回の視察では、梅のトップブランドであり平成18年に地域団体商標を取得した「紀州みなべ

の南高梅」の生産地みなべ町にある「梅の郷支店」を訪れ、梅の圃場・選果場・一次加工場を視察しました。梅の収穫期は5月下旬から6月下旬。青いまま摘む梅が2割、残り8割は黄色く熟して落ちるのを待ちます。青梅は生産者が梅選果機で選果し氏名入りの箱に詰め、選果場へ出荷。そこで形や傷を厳しくチェックされ、基準に満たないものは返却し、品質の管理を徹底しています。黄色に熟した梅は、加工品にするため加工業者に出荷しますが、加工用の梅を塩漬けにする一次加工までが生産者の役割となっており、視察先には3トンもの梅を漬ける容器がいくつも並べられていました。この地区では400年にわたり高品質の梅を生産してきた歴史があり、薪炭林やニホンミツバチなど地域の資源を有効活用して梅を中心とした農業を行ってきました。その農業システムは、「みなべ・田辺の梅システム」として平成27年に世界農業遺産に認定されています。また生産者・JA・行政が協力し全国の小学校を訪れる出前講座や販促活動など「紀州みなべの南高梅」を全国へ広める活動で、全国有数の農産物ブランドを守り続けています。

【JA紀の里】

和歌山県北部に位置する「JA紀の里」は、6JAが合併した大型広域JAです。温暖な気候と紀ノ川の恵みにより、豊富な種類の農産物が栽培されています。特に桃・柿・みかんなど果樹の栽培が盛んで、関西空港に最も近い果物の一大産地です。①ファーマーズマーケットめつけもん広場



全国最大規模の直売所 めつけもん広場

JA紀の里で一番、全国でも最大規模の広さを誇る直売所です。売上も全国トップクラスであり、果樹や野菜、加工品などが並べられた店内には、県内はもちろん全国各地から旬の農産物を仕入れており、北海道の直売所では見ることのできない品揃えの豊富さです。訪問した時は桃の出荷の最盛期、

店前に並んだ来客が、開店と同時に目当ての桃へ一目散に駆け込んでいく様子がとても印象的でした。②女性会かがやき部会
「JA紀の里かがやき部会」は、和歌山県女性会が十年後も元気な組織であり続けることを目標に掲げる「いい女(会員1万1,007名)」を目標し、組織の拡大と活性化に取り組んでいます。部会員は2,162名、「年間1支部1名増やす」を目標と決めて各支部が取り組んでおり、部会員数を年々増やしています。合併以前の旧JA女性組織を元とする6支部はさらに95の地区に分かれ、それぞれ料理・ダンス・手芸など様々なサークル活動を行っており現在その数は66サークル。部員起家により各サークルを立ち上げ、構成員5名以上且つ活動報告を行ったサークルには女性会から助成金が支給される仕組みとなっています。また、支部を超えて参加することも可能としており、女性会の活性化や部会員増加の一助となっています。今回の研修では、農産物ブランドを地域が一丸となって守り続ける熱意と努力、また女性組織活性化の原動力となる女性の自主性と意欲、それぞれの大切さを学びました。



ピパラのお料理レシピ

～豆腐団子とザクロ酢のゼリー～

◇材料

- ①絹ごし豆腐 60g ①白玉粉 150g ②豆腐 80g ②カボチャ 100g ②白玉粉 100g
 ③ザクロ酢★ 250cc ③水★ 250cc ③寒天粉★ 4g ③冷凍ハスカップ 少々
 ④もも缶シロップ 100cc ④水 200cc ④砂糖 150g



《レシピ提供》

女性部「生活作品展 食の部」
茶志内3支部考案

作り方

- ①①の材料を混ぜる。混ぜ具合は、手に付かない程度(白玉粉で調整する)混ぜた具材を一口大に丸め茹でる
- ②皮をむき小さく切ったカボチャを皿に移し、少々の水を入れ、ラップをかけて、軟らかくなるまでレンジでチンする。温かいうちにカボチャを潰し、冷めてから豆腐と混ぜる。そこへ白玉粉を加え、手に付かない程度の硬さに調整し、一口大に丸め、茹でる
- ③★の材料を鍋に入れ、沸騰しない程度に煮立たせ、寒天を溶かすパレットに移し、少々冷めたら冷凍ハスカップを載せ、固まったら出来上がり!
- ④④の材料を鍋に入れ、砂糖が溶けるまで火にかける。冷めたらシロップの完成

ピパラMEMO

カロリーは控えめ。酢を使い、味に変化を!



こよみ・行事

11月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

- 3日 ○文化の日
 4日 ○振替休日
 6日 ○役員研修 9日迄
 13日 ○第3四半期末監査 15日迄
 18日 ○企画会議
 21日 ○献血
 ○定例理事会
 23日 ○勤労感謝の日
 27日 ○期中監査2 29日迄

JAびばい農業者花嫁対策事業

ビバコン2019

JAでは2011年より農業者花嫁対策事業・通称「ビバコン」を開催し、JA管内の独身男性農業者の出逢いをお手伝いしています。

日程…令和元年12月7日(土)
 開催場所…札幌市内(予定)
 対象年齢…25歳以上40歳未満

- 要件** ●当JAの組合員とその家族で農業に従事している独身男性
 ●自薦他薦は問いません(他薦の場合は必ず、本人の了承をいただいで下さい)
- 費用** ●都度開催する事業に参加した場合のみ、参加費用等を負担いただけます。
- 要領** ●所定の様式はございません。下記の必要事項(※は必修項目)を記入し「ビバコン参加希望」と明記の上、下記のFAX番号またはメールアドレスまで送信下さい。
 ①お名前(フリガナ)※ ②ご住所(郵便番号も記入願います)※
 ③生年月日(西暦)※ ④組合員コード番号 ⑤連絡先(連絡のとりやすいもの)※ ⑥メールアドレス(携帯電話が望ましい) ⑦申込み者(申込みされる方と登録される方が違う場合のみ)

JAびばい企画相談課・担当 田村あて
 ●FAX番号: 63-4600 ●電話番号: 63-2165
 ●メールアドレス: ja.bibakon@ja-bibai.or.jp



JAグループ通信

発信元:JAグループ北海道第39号

JA北海道
中央会

2018年9月6日に発生した北海道胆振東部地震から1年が経ち、その間、JAグループ北海道に対して全国の皆様より、多大なるご支援をいただきました。そのご支援に対するお礼として、9月6日の朝日新聞と農業新聞に感謝広告並びに動画メッセージを掲載いたしました。私たちJAグループ北海道は今後も、被災された組合員・組合員家族を支援して参ります。皆様方からのご支援、本当にありがとうございます。



あれから1年。



ホクレン

ホクレンと北海道米販売拡大委員会は、8月25日に開催された「北海道マラソン2019」の前日と前々日に、会場となる大通公園にて北海道産のもち米を使った「赤飯おこわ」を無料配布しました。マラソンでは、グリコーゲンなどが豊富な食物により体内にエネルギー源をため込むことが推奨されていることから、例年に続きこの取り組みを実施。特設会場で「エネルギーブース」という看板を掲げ、もち米が有効であることをアピールしました。



JA北海道信連

9月5、6日、東京都内で開催された商談会「インフォメーションバザール」に特別協力し、道内14JAとともに出展、道内の農畜産物や加工品を紹介しました。今年にはJA出展エリアの一角に「窓口」を設置しナビゲーター役が各JAのブースを案内したほか、パイヤーズガイド「なまらうまい!JA」を配布し、JAや特産品のPRに工夫を凝らし、より多くの人に道産の魅力を伝えました。



JA北海道厚生連

7月26日(金)岡山県で開催された「第60回日本人間ドック学会」の中で、全国の4施設が人間ドック健診施設機能評価優秀賞に選出され、その1施設として旭川厚生病院が表彰されました。今般、平成30年度に人間ドック健診施設機能評価を受審した施設を対象に選考が行われ、「健診当日に健診結果を説明している」「専門スタッフが保健指導を実施している」「精密検査や治療が必要な受診者に対するフォローアップが適切である」が評価され、人間ドック健診施設機能評価優秀賞に選ばれました。



JA共済連北海道

JA共済連北海道は、大規模な災害が起きた時の備えとして、災害時に利用できる「非常用給水タンク10リットル」10万個を全道JAに配布いたします。飲料水や生活用水等の確保に利用することが可能で、9月上旬から配布し、災害への備えの意識向上を呼びかけます。JA共済連は、組合員・地域住民の安全・安心に貢献できる活動にこれからも取り組んでいきます。



理事会だより

臨時理事会

9月4日

定例理事会

9月18日

《議案》

- ① 総合ポイント制度における共済事業の取扱について
- ② 平成29年度産加工用米の最終精算について
- ③ 令和元年度産共計ハスカップ概算金の支払について
- ④ 令和元年度産米集荷・販売方針について
- ⑤ その他

…全議案承認

《報告》

- ① 令和元年8月末現在、業務財務報告
- ② コンプライアンス委員会報告
- ③ JAバンク苦情等対応結果報告
- ④ 夏季地域別懇談会意見等集約について
- ⑤ 令和元年度半期ディスクロージャー誌について
- ⑥ その他

《議案》

- ① 令和元年度第2・四半期末監査の結果について
- ② 特定組合員に対する資金の貸付について
- ③ 農業振興基金の申請について
- ④ その他

…全議案承認

《その他報告事項》

- ① JAグループ北海道「担い手確保・育成支援事業」報告
- ② 令和元年度小麦集荷状況報告
- ③ 経済事業業況報告
- ④ その他

射手座



周りの調和をモットーに過ごしたい月。また、物質面より精神的なものに重きを置くことで、うれしい変化が

蠍座



新しいことをスタートさせるのに最適。未体験ジャンルでも成功率は高め。にぎやかな場所に行くと運気がアップ

2019.11

農業者年金 少子高齢時代に強い積立方式!

3つの要件を満たせば、どなたでも加入できます。



60歳未満

**国民年金
第1号被保険者**
保険料免除者除く

**年間60日以上
農業に従事**

大きな節税	保険料は同一生計家族分を含め全額社会保険料控除の対象です	保険料は自由	月額2万円～6万7千円から選択いつでも変更することが出来ます
終身年金	80歳前に亡くなられた場合は死亡一時金があります	政策支援	認定農業者など担い手は保険料の国庫補助を受けられます



■お問い合わせは…
JAびばい金融課（融資係） TEL (0126) 63-2163 (担当:安村、池田)

 JAびばい女性部主催

～美唄の農産物を食べよう～

収穫祭

おぼろづき 2019



令和元年12月11日(水) 10:00～14:00 コアビバイ《市民ふれあいサロン》



- 10:00～  手作り展示販売
- 10:45～  ビンゴ大会
- 12:00～  出来秋を食する
- 13:00～  お楽しみ大抽選会

女性部員が作った手芸品やしめ飾りドライフラワーなどめくもり溢れる商品がたくさん！

会場に訪れたみなさん一緒にビンゴを楽しみましょう！！豪華景品が当たるかも！！

新米おぼろづきの**おにぎり**
加工部会手作り味噌の**豚汁**
農家の母さん自慢の**お漬物**

会場でアンケートにお答えいただくと、抽選会に参加できます！

お問い合わせ先  JAびばい 農業振興部 企画相談課（担当：藤田） TEL 0126-63-2165

JAカレッジ《組合員研修》の案内

※JAが参加料を全額負担します。

新規就農者研修

受講対象：就農後概ね5年程度以内の新規就農者

【日程】令和2年1月8日(水)～10日(金)/2泊3日 (参加料42,640円) 交通費は自己負担

農業・JAを理解した農業経営と地域農業を担う新規就農者の養成

《研修のねらい》組合員及び農業経営者としての心得を学び、協同組合の特性、JA組織の仕組みや事業内容などの習得

重点研修事項

- ・協同組合の特性、JA理念と組織・事業、農業者としての役割を理解する。
- ・健全な経営を実現するための農業者、経営者の心構えを理解する。
- ・農業経営と地域農業推進の担い手としての自覚と自己発信力のあるコミュニケーション能力を高める。

研修の内容

- ☆協同組合運動とJA組織・事業
- ☆農業者のコミュニケーション(自己発信力向上)
- ☆新規就農者に期待すること
- ☆相互討議
- ☆「耕種」(土づくりの理論と実践)(私の農業経営)
- 「酪農」(飼養管理の重要性とその技術)

農業経営者養成研修

受講対象：就農後概ね5年程度以上の農業者で、かつ今後5年以内に経営継承の予定がある農業者

【日程】令和2年1月15日(水)～17日(金)/2泊3日 (参加料42,640円) 交通費は自己負担

地域農業を推進する中核的農業者の養成

《研修のねらい》経営者として、また組合員として果たすべき役割の理解、経営者として必要な基礎知識と地域農業推進を担う上での資質・コミュニケーション能力向上のための知識修得

重点研修事項

- ・協同組合の特性、JA理念と組織、事業の内容、組合員の役割を理解する。
- ・経営の健全経営、更なる発展と経営者としての自覚を高める。
- ・経営者、組合員として、地域農業の担い手として協調性あるコミュニケーション能力を高める。
- ・円滑な経営継承に向けて、事前準備や心構えを理解する。

研修の内容

- ☆協同組合運動とJA組織・事業
- ☆経営者として必要なこと
- ☆農業経営の基礎
- ☆農業経営者のコミュニケーション(良い人間関係を作るために)
- ☆経営継承に向けての準備(具体的な計画を考える。)

女性農業者生き生き研修

受講対象：健康的・快活的・活動的・活気的など、生き生きを目指す女性農業者

【日程】令和2年2月18日(火)～19日(水)/1泊2日 (参加料31,320円) 交通費は自己負担

地域農業・農村の一層の活性化に向けたイキイキ(生き生き)さんの養成

研修のねらい

地域農業・農村の活性化に向けては女性の活躍が必要となります。協同組合としてのJAの生い立ち・理念・仕組み・組織・事業などへの一層の理解促進と、女性ならではの視点から見た活動事例など、相互討議も交え生活活動に役立つイキイキ(生き生き)さんの養成を目指します。

研修の内容

- ☆協同組合の理念とJA教育文化活動の取組み
- ☆地域農業・農村の活性化に向けての女性農業者の役割
- ☆JAの仕組み(協同組合を学ぶ)
- ☆女性農業者の活動事例
- ☆農業と人生(農業の魅力・楽しさを学ぶ)
- ☆相互討議を通じた意見交換

申込み・お問い合わせは… JAびばい 農業振興部 企画相談課 TEL(0126)63-2165

農家簿記 価格表

品名	単価(税込)
北農式簿記(上)	1,045円
北農式簿記(下)	1,045円
やさしい作業簿	825円
やさしい経営簿	825円
やさしい家計簿	935円
我が家の記録(3年間)	1,540円

令和2年用 家計簿・作業簿をお忘れなく!

今年も残すところ2か月。

3年間日誌「我が家の記録」、やさしい家計簿などの農家簿記書籍のご案内を致します。

【ご注文、お問い合わせはコチラまで】

JAびばい企画相談課

TEL(0126)63-2165



モナ・カサンドラ【プロフィール】
占いを学術的に解析する「ルネ・ヴァン・ダール研究所」の研究生となり、占星学のロジックを徹底的に解説・探求。コンピュータによるホロスコープ作成の道を開いた。現在は執筆活動を始め、さらなる占星の研究を重ねている。
ルネ・ヴァン・ダール研究所 <http://www.rene-v.com/>

魚座



何ごとにも意欲的に臨めるはず。ひらめいたら、即動くのがベスト。ネットを通じて良い出会いがある可能性も

2019.11

家族のために早く仕事を覚えます

元村 林 諒太郎さん (23)

Q 就農のきっかけは？

《諒太郎さんの素顔に迫る》

● 家族の力になりたいと思いました

Q 美唄の好きなところは？

Q 就農して思ったこと

◇ 宮島沼

● 覚えることがたくさんあるので大変です

Q 今ハマっているものは？
◇ 愛犬(琥太郎)と遊ぶこと

Q 今の農業をどう思いますか？

Q 好きな食べ物は？

● 農業を担う若者が少ないので、もっと農業者が増えるといいなと思います

◇ 焼肉・アイス

Q これからの抱負

◇ 行ってみたいところは？

います

◇ 道内の道の駅制覇

Q どんな仕事でもコツコツ頑張ってください

◇ 飲みません

Q 好きな言葉か座右の銘は？

◇ 好きな言葉か座右の銘は？

Q 習うより慣れろ

◇ 習うより慣れろ

失敗は成功のもと

失敗は成功のもと



プロフィール

- ・ 林朋美・英樹さんの長男(6 人家族)
- ・ 平成 8 年 9 月 10 日生
- ・ 趣味 || 音楽鑑賞・映画鑑賞
- ・ 作付 || 水稲・小麦・大豆

企画相談課からのお知らせ

組合員 1 人 1 人の 営農実績・経営状況の 見える化に向けて！



平成 30 年度より経営さぽーと体制の新たな取り組みとして、税務申告書をベースとした経営状況診断シートを作成しております。

経営状況診断シート作成料は無料です。経営診断を希望される組合員の皆様は平成 30 年度の税務申告書を下記日程までに企画相談課に提出して頂き、令和 2 年度営農計画書作成時に経営状況診断シートを基に経営リスクを予測し、より良い経営に向けたご相談をさせていただきます。

- 必要な物：平成 30 年度税務申告書 (写)
- 提出期限：令和元年 12 月 6 日 (金)
- 相談窓口：企画相談課 職員

農業経営基盤強化準備金に係わる 農業経営改善計画認定申請書の変更について

農用地取得による農業経営基盤強化準備金の積立又は、取崩を予定されている方は農業経営改善計画認定申請書に経営面積の増加を計画しているかご確認下さい。
経営面積の増加を計画していない場合、準備金の申請は出来ません。

年明けからの準備金申請手続きを円滑に図る為、事前に認定申請書を変更して頂くようお願い致します。
(変更申請書の審査に時間を要します)

対象者：**農用地取得による準備金の積立又は取崩を予定している方**

場所：本所 2 階 企画相談課 (担当者 吉岡)

期限：令和元年 11 月 22 日 (金)

持参する物：印鑑

お問い合わせはコチラ



企画相談課 (担当：吉岡)
TEL 63-2165

J A の 概 況

< 9月末 >

○皆さんの貯金	24, 628, 358千円
○皆さんへの賞出金	5, 616, 966千円
○皆さんの出資金	713, 960千円
○組合員数	(正) 804人 (准)3, 768人 (計)4, 572人

美唄市農協生活改善
運動推進協議会

▼北
美唄
中山
トシ
さん

(九十八歳)
九月二十日死去

▼開
発
平良
弘子
さん

(八十六歳)
九月十五日死去

▼個人
齊藤
保 さん

(九十歳)
九月四日死去

お悔やみ申しあげます

編 集 後 記

10月13日の日曜日、北広島市にあるホクレンくるるの杜で、JAびばい産の新しいうがを販売してきました！

エコープほめられ酢を使った甘酢漬けや、JAオリジナルフライベーターブランドびばいのてしごと味噌や醤油を使った味噌漬けと醤油漬けなどで、訪れた人たちに今しか食べられない新しいうがを味わってもらいました。そのおかげか、持ち込んだ30kgの新しいうがは4時間ほどで完売！多くの人が買い求めてくれました。

さらにこの日はくるるの杜が運営するビュッフェスタイルの農村レストランに、JAびばい産の新しいうがを使った新しいうがが並び、私もたくさん食べてきました！笑
これからも組合員のみなさんが作った農産物のPR頑張ります！



レストラン内はしょうがの香りに包まれていました！



2019年度JAびばい

料理サークル参加者募集！

JAびばい「料理サークル」の開催ご案内です。食に興味のある女性が集まり、地域や年齢の枠を超えて、自分たちがやってみたいことをする！そんなサークルを目指しています。

主催は女性部ですが、部員以外の方もJAびばい組合員・家族の方なら参加OKです。お試し参加も大歓迎ですので、ぜひお友達やご家族を誘ってお気軽にご参加ください

第6回テーマ

パエリアとパイでクリスマスパーティー

ホットプレートを使い自宅で簡単に作れるシーフードパエリアに挑戦！市販のパイ生地を使ってパイも作ります。わいわい楽しくクリスマスパーティーみなさんお気軽にご参加ください(^^)/

開催日 令和元年 **12月4日** (水)
時 間 10:30~13:30 予定
場 所 JAびばい2階 研修室
持ち物 エプロン
参加費 材料費を参加者で負担します



お問い合わせ
お申し込み

はコチラ



JAびばい

企画相談課 (担当: 藤田・松本)

TEL 63-2165 / FAX 63-4600